

117系全車両の履歴を掲載！

国鉄改革“功劳車”の軌跡を貴重な写真で振り返る

キャンブックス『東海の快速列車 117系栄光の物語』

2016年11月29日（火）発売

JTBグループで旅行関連情報の出版・販売、Web関連事業を手がける株式会社JTBパブリッシング（東京都新宿区、代表取締役社長：里見雅行）は、キャンブックスシリーズ最新刊『東海の快速列車 117系栄光の物語』を、2016年11月29日（火）に発売します。

かつて、私鉄が優位であった名古屋都市圏において、快適性の改善を図るため、昭和57年に国鉄が快速列車に投入した車両が117系近郊型電車でした。昭和62年の国鉄民営化後は、その117系を近郊輸送のフラッグシップとしたJR東海が盟主の座を奪取し、現在に至るまでその優位を維持しています。

本書では、国鉄改革の“功劳車”である117系にスポットを当て、東海地区におけるその誕生から、“名古屋の電車の雄”に踊り出るまでの発展の歴史と、今も活躍しているJR西日本の現役117系のすべてを、貴重な写真や資料を交えて紹介しています。また、快速列車の先駆けとなった80系、153、165系をはじめ、117系の後継車である現在の313系に至る車両の系譜と、117系の編成の変遷を詳細に解説するほか、関西本線・紀勢線・参宮線で活躍するDC快速「みえ」も合わせて掲載し、名古屋都市圏の快速列車を総括的に辿ることができる一冊です。

<紹介内容一部>

- ・巻頭カラーグラフ：117系「東海ライナー」東海道本線の快速に颯爽とデビュー！
- ・特別寄稿：須田 寛（JR東海相談役）「117系誕生の背景—東海圏の“117系”の思い出」
- ・117系開発の経緯と車両概要
- ・JR西日本に継承された“本家”117系 その後の動向
- ・JR東海 快速電車のバラエティ
- ・東海の快速列車 活躍車両の歴史を辿る
- ・快速「みえ」ど根性物語

<著者紹介>

●徳田 耕一（とくだ こういち）

1952年名古屋市生まれ。交通ライター、中部地方有数の交通ジャーナリスト。名古屋地区を中心とした、国鉄、JR、名古屋市電、名鉄、近鉄などに造詣が深い。東海エリアの鉄道に関する著書は50点を超える。

●須田 寛（すだ ひろし）

JR東海相談役。初代代表取締役社長。国鉄末期の名古屋鉄道管理局長当時、輸送力改善策として117系の導入を企図する。

<書誌概要>

- 【書名】東海の快速列車 117系栄光の物語
- 【定価】2,000円（税別） 【判型】A5判、176ページ
- 【発売日】2016年11月29日（火）
- 【発行】JTBパブリッシング 【販売】全国の書店

■刊行記念 著者・徳田氏と JR 東海相談役・須田氏のトーク&サイン会を開催！

《会場・日時》 会場：リニア・鉄道館（愛知県名古屋市） 屋外展示 117系電車内
日時：2017年1月14日（土） 14：00～15：00（開場13：30）

《出演》 徳田耕一（『東海の快速列車 117系栄光の物語』著者）
須田寛（JR東海相談役）

《参加方法》 リニア・鉄道館のミュージアムショップで『東海の快速列車 117系栄光の物語』をご
購入いただくか、事前に書店でご購入いただいた本をご持参ください。

※別途、リニア・鉄道館入館料（大人 1,000 円ほか）が必要です

予約不要、先着 50 名様（定員に達し次第終了いたします）

《お問合せ先》 JTBパブリッシング MD事業部 TEL：03-6888-7845

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞
JTB広報室 03-5796-5833

＜一般のお客様からのお問い合わせ先＞
JTBパブリッシング 直販課 03-6888-7893

